



今日から役立つお金の資格
マネーマネジメント検定

1級認定講座 過去問(試験問題)

財団法人日本余暇文化振興会(所管:文部科学省)監修・認定

金融学習協会

VOL. 1 (基礎4問)

問1 次の文章は「お金の勉強」に関する記述です。不適切なものを1つ選んでください。

- ① お金の勉強は、自分の生き方、価値観を明確にし、自分で考え行動する力を養うことにもつながります
- ② お金の勉強は、自分の生き方、価値観を明確にし、より豊かな生活やよりよい社会づくりのために、自ら判断し行動していく原動力にもつながります
- ③ お金の勉強は、生活費を切り詰めたり、ラクをして儲けるものを考えることです
- ④ お金の勉強は、ただ単に知識を増やすことだけでなく、「知る」「考える」「行動する」の3つを兼ね備えていくことで、実生活に生きてきます

問2 次の文章は『お金について学ぶことのメリット』に関する記述です。不適切なものを1つ選んでください。

- ① 転職したい、海外留学をしたいなどの転機が訪れた時に、お金があればすぐに行動に移すことができるなど、人生の選択肢が増え、自由な選択が可能になります
- ② お金をどのように使い貯めて増やしていくか、いざというときの備えをどうするかなどをトータルで考えていくことで、これからの自分の人生を設計しやすくなり、夢が現実に近づいてきます
- ③ 欲しいものと必要なものを見極めながらお金を使えるようになることで、気づきや感動が得られ、将来への意欲と活力を生み出すことができます
- ④ 経済や金融の仕組みを理解することで、世の中の動きがわかり、必ず儲かるコツが身につきます

問3 次の文章は『日本のお金事情』に関する記述です。正しいものを1つ選んでください。

- ① 日本人の個人金融資産は2006年12月末現在、総額1540兆円にも達していますが、この資産の内訳を見てみると、「株式」「投資信託」「債券」が50.5%を占めており、「現金・預貯金」の割合は18.6%となっています
- ② 年金だけでは老後の生活をまかなうのが難しいと考えている人が多く、金融商品の選択基準では、老後資金準備の必要性を感じて、収益性を重視している人が多い現状がうかがえます
- ③ 歴史的に金利水準をみると、日本は超低金利の状況です。このような環境下では、預貯金に頼っていても資産は増えないので、バランスよく投資を取り入れた資産運用をしていくことが望まれます
- ④ 60歳以上の家庭では、毎月の生活費平均が24万円で、年金のほか、仕事による収入や貯蓄の取り崩しなどでまかなっているため、年金だけでも十分に老後の生活費が足りている現状がみてとれます

問4 次の『お金の使い方』に関する記述のうち、適しているものを1つ選んでください。

- ① 貯蓄の方法としては、収入を得たらまず一定額を貯蓄するのではなく1ヶ月生活をし、あまった貯蓄をすることを心がけるとよい
- ② 日常生活を送る上では、「消費」はとても無駄なことなので、なるべく「浪費」を多くして「投資」となる使い方を増やすとよい
- ③ 日頃、無意識に行っているお金の扱い方が、お金の生活習慣病に繋がっていくことが多いので、日頃の習慣や考え方などを見直すとよい
- ④ お金の使い方には「投資」「消費」「浪費」があるが、生活するために必要なもの（水道・ガス・電気・電話・日々の食費・生活雑貨等）については「投資」と位置づけることができる

VOL. 2 (基礎4問)

問5 次の『毎月の収入と支出』に関する記述のうち、誤ったものを1つ選んでください。

- ① 手取り収入とは、給料から税金や社会保険料を引いた金額で、生命保険料など民間の保険料や財形貯蓄など天引きされるものは含まれません
- ② 固定支出とは、住居費や月払いの保険料や教育費のほか、食費や光熱費も含まれます
- ③ 変動支出とは、月によって変わってくる支出で、交際費やレジャー費も含まれます
- ④ 臨時支出とは、年払いの保険料や冠婚葬祭費のほか、家具・家電の購入費や帰省費用も含まれます

問6 次の『お金の貯め方』に関する記述のうち、最も不適切なものを1つ選んでください。

- ① 収入を1時間あたりに換算してみると、お金の価値や使うときの重みも変わってきます
- ② 貯蓄を増やすために支出を減らす場合には、生活スタイルによる優先順位をつけるよりも、金額の大きい項目から減らしていくことが重要です
- ③ 貯蓄を確実にしたいと思ったら、生活費を使う前に、決まった金額を貯蓄へまわすのがポイントです
- ④ 銀行の自動積立を活用して毎月確実に貯めていくことがポイントです

問7 次の『フロー型とストック型』に関する記述のうち、最も適しているものを1つ選んでください。

- ① スtock型は資産をたくさん持っている状態のことで、資産とはお金を生むものを指します
- ② フロー型は、ストック型に比べ、多くの利息収入を期待することができます
- ③ スtock型には、収入が多くても出て行くお金が多ければお金が貯まらないという弱点があります
- ④ フロー型を目指すには、お金を生む資産を購入する必要があります

問8 次の『住宅ローン』に関する記述のうち、正しいものを1つ選んでください。

- ① 借り換えの一般的な目安は、残高1000万円以上、残り期間10年以上、金利差が1%以上が1つの目安となっています
- ② 住宅ローンは、金融機関にとって貸したお金が回収できなくなるリスクが高いため、他のローンと比べて高利のローンになっています
- ③ 金利タイプ別の返済方法には、返済額が変化しない「固定金利型」、金利動向により返済額が変化する「変動金利型」の2種類だけがあります
- ④ 繰上げ返済には、「返済期間短縮型」と「返済額軽減型」の2種類がありますが、総支払額の圧縮には返済額軽減型が効果的といえます

VOL. 2 (応用2問)

問9 次の文章は『家計管理』について述べた文章です。空欄 A~D に入る語句として、適切な組み合わせを①~④より1つ選んでください。

家計管理とは、家計状況をしっかりと把握し、健全で効率的な家計運営を行うことをいいます。家計のフロー一面のチェックは、年間の (A) や年収の推移状況を把握することが目的です。実際に資金の流れを見ることで、家計の健全性や (B) をチェックすることができます。逆に、家計のストック面のチェックは、家計の (C) や資産状況を把握することが目的です。実際に家計の資産や負債を見ることで、家計の健全性や (D) をチェックすることができます。

- ① (A) 財政状況 (B) 有効性 (C) 収支状況 (D) 安全性
- ② (A) 財政状況 (B) 効率性 (C) 収支状況 (D) 危険性
- ③ (A) 収支状況 (B) 効率性 (C) 財政状況 (D) 安全性
- ④ (A) 収支状況 (B) 有効性 (C) 財政状況 (D) 危険性

問10 次の表は『財形制度』に関する記述です。空欄 A~D に入る語句または数値として、適切な組み合わせを1つ選んでください。

利用できる人	会社員や公務員で、勤務先が財形制度を導入している人 財形住宅貯蓄、財形年金貯蓄はスタート時に (A) 歳未満であること	
種類	(B) 財形貯蓄	目的を問わない
	財形住宅貯蓄	住宅取得目的の場合、利子が非課税になる ※財形年金貯蓄と合わせて元利合計 (C) 万円まで
	財形年金貯蓄	老後資金目的の場合、利子が非課税になる ※財形住宅貯蓄と合わせて元利合計 (C) 万円まで
融資制度	財形住宅融資	財形貯蓄 (種類は問わない) 残高の10倍以内で 最高 (D) 万円まで融資が受けられる
	財形教育融資	財形貯蓄 (種類は問わない) 残高の5倍以内で 最高450万円まで融資が受けられる

- ① (A) 50 (B) 普通 (C) 1000 (D) 450
- ② (A) 55 (B) 一般 (C) 550 (D) 4000
- ③ (A) 55 (B) 一般 (C) 1000 (D) 4000
- ④ (A) 50 (B) 一般 (C) 550 (D) 450

VOL. 3 (基礎4問)

問11 次の文章は『お金のトラブル』に関する記述です。正しいものを1つ選んでください。

- ① 自己破産は、自分の住所地を管轄する市町村役場に申し立てます
- ② 金融商品の取引においては、業者の不当な勧誘などによる契約は、金融商品販売法により契約を取り消すことができます
- ③ クーリングオフとは契約書面の交付から一定期間内なら無条件で契約の解除ができる制度で、自分の意志でお店に行って購入したものや、通信販売で購入したのも対象です
- ④ 金融業者が重要事項の説明義務違反をした場合には、金融商品販売法により、損害賠償請求することができます

問12 次の文章は『クレジットカード』に関する記述です。正しいものを1つ選んでください。

- ① リボルビング払いとは、毎月締切日における借入残高を確定し、借入残高に応じて段階的に返済定額または定率を変更する方式のことをいいます
- ② クレジット会社は商品やサービスなどの代金の立替払いを本業としますが、キャッシングなどお金の貸付は行っていません
- ③ クレジットカードの利用限度額はカードによって異なりますが、その金額は利用状況にかかわらず常に一定となっています
- ④ クレジットカードは消費者の信用に基づいて発行されるカードで、「利便性」「安全性」「信用性」などの特徴があります

問13 次の文章は『金融商品販売法』についての記述です。誤っているものを1つ選んでください。

- ① 重要事項についての説明義務を怠ったことにより、消費者が被害を被った場合には、金融商品販売業者は賠償責任を負わなければなりません
- ② 元本の欠損が生ずるおそれがあるときは、契約締結までの間に消費者にその旨を説明する必要があります
- ③ 元本欠損額について損害賠償請求することができる対象となるのは、預貯金や投資信託、株式、社債、保険、商品先物取引です
- ④ 金融商品に関するトラブルから消費者を保護するための法律として『金融商品販売法』があります

問14 次の文章は『金融商品の選択』に関する記述です。正しいものを1つ選んでください。

- ① 金融商品を選ぶ際には、特にメリットに注目しデメリットを気にする必要はありません
- ② 金融商品には「安全性」「収益性」「流動性」という3つの大きな特性がありますが、大半の商品はこれら全てを兼ね備えています
- ③ 株式や外貨建て商品などは価格変動リスクや為替リスクがありますが、比較的安全性の高い商品といえます
- ④ 金融商品を選ぶ際には、販売員のセールストークを鵜呑みにせず、じっくりと冷静に損得を分析することが大切です

VOL. 3 (応用2問)

問15 『消費者契約法』について述べた次の文中の空欄 A~D に入る語句として、正しい組み合わせを①~④より1つ選んでください。

消費者契約法は、事業者などの不適切な行為により自由な意思決定が妨げられたことによって、締結した契約を (A) ことができる法律です。

<不適切な行為とは>

I：消費者に事実を誤って認識させるような行為

(例)・重要な項目について事実と異なることを告げる行為

・重要な項目について不利益になることを (B) 告げない行為

II：消費者を (C) させる行為

(例)・帰って欲しい旨の意思表示をしているのに、その場所 (家や職場など) から退去しない行為

・自分が帰らせて欲しい旨の (D) をしているのにその場所から帰らせない行為

- ① (A) 続ける (B) 過失で (C) 脅迫 (D) 意思決定
- ② (A) 取り消す (B) 故意に (C) 困惑 (D) 意思表示
- ③ (A) 続ける (B) 過失で (C) 困惑 (D) 意思表示
- ④ (A) 取り消す (B) 故意に (C) 脅迫 (D) 意思決定

問16 次の事例にもとづいて、回答してください。

大学生のAさん(20歳)は、「20万円のバイク」を購入しようと思っています。なお、現在Aさんの1ヶ月分の家計簿は次のとおりです。Aさんが考えた方法として、最も支払総額が大きくなるものを1つ選んでください。

(大学生Aさんの1ヶ月の家計簿)

収入	親からの仕送り	100,000円
	アルバイト代	65,000円
	合計①	165,000円
支出	家賃(管理費含む)	50,000円
	食費	35,000円
	光熱費・水道代	6,000円
	電話・通信費	15,000円
	交通費	3,900円
	洋服代	10,000円
	教養・娯楽費	8,000円
	交際費	10,000円
	国民年金保険料※	14,100円
	雑費	3,000円
	合計②	155,000円
収支	①収入—②支出	10,000円

※平成19年4月から平成20年3月までの額

- ① 現在の支出を節約して、毎月2万円ずつ貯蓄して購入する
- ② 借金して購入し、現在の支出を節約して毎月2万円ずつ返済する
- ③ 現在の支出のまま毎月1万円ずつ貯蓄して購入する
- ④ 自分の予算、返済能力などを考えて購入するかどうか再度検討する

VOL. 4 (基礎4問)

問17 次の文章は『贈与税・相続税』についての記述です。誤っているものを1つ選んでください。

- ① 相続税には5,000万円の基礎控除があり、さらに、法律で決められた相続人の数(法定相続人)×500万円の控除があります
- ② 相続税は、相続がおきてから10ヵ月以内に、申告・納税しなければいけません
- ③ 贈与税とは、個人から現金や不動産など価値のあるものをもらった時にかかる税金です
- ④ 個人から年間110万円(基礎控除額)を超える財産をもらったときには贈与税がかかります

問18 次の文章は『確定申告』と『源泉徴収』に関する記述です。誤っているものを1つ選んでください。

- ① 毎年1月1日から12月31日までに得た(該当する)すべての所得を計算し、申告・納税しなければなりません。この手続きのことを「確定申告」といいます
- ② 一般的に自営業の人は確定申告が不要です
- ③ 「源泉徴収」とは、給料など一部の所得について、支払いをする者が支払いの際に所得税相当額を天引きして、一定の期日までに国(税務署)に納める方法をいいます
- ④ 給与のほか、銀行預金につく利息なども源泉徴収されます

問19 次の文章は『社会保険料』についての記述です。正しいものを1つ選んでください。

- ① 健康保険には病気やケガを理由に長期で働けなくなった場合に支給される「傷病手当金」と1ヶ月の医療費が高額になったときに一定額を超えた分が払い戻される「傷病療養費」があります
- ② 雇用保険とは、会社で働く労働者が会社を退職し失業状態にあり一定の条件を満たす時に生活を安定させるために「失業給付金」が支給されるものです
- ③ 厚生年金の保険料は「標準報酬月額」を基準に一定の保険料率をかけたあと、会社が全額負担することになっています
- ④ 介護保険とは、寝たきりや痴呆などで介護が必要になればそのサービスが受けられるもので、健康保険に加入している50歳以上65歳未満の従業員から徴収するものです

問20 次の文章は国民年金の被保険者に関する記述です。正しいものを1つ選んでください。

- ① 夫がサラリーマンや公務員の専業主婦などは第1号被保険者となります
- ② サラリーマンやOL、公務員などは第2号被保険者となります
- ③ 自営業、学生、アルバイト、農家の人などは第3号被保険者となります
- ④ 第1号被保険者の人は国民年金の保険料を負担しなくてもよいことになっています

VOL. 4 (応用3問)

問21 次の文章は、ライフプランの基本について記述したものです。文中の空欄A~Dに入る語句として、正しい組み合わせを①~④より1つ選んでください。

私たちの長い人生にはいくつかの段階（出生—成長—結婚—育児—老後）があり、その長い人生の中では結婚やマイホーム購入など、それぞれの段階で（A）の費用がかかることが想定されますので、早くからそのための資金の準備をしていくことが必要です。たとえば、一般に夫の収入は歳とともに増えていきますが、同時に（B）も増加していきます。ことに子供の独立までは、教育・結婚資金と（C）が重なって、家族への責任が最も重い時期です。やがて子供が独立し、夫は定年退職を迎えることとなり、それから約20年は夫婦2人の老後生活が始まります。このようにライフプランとは各家庭で将来必要になる資金とその時期を考え合わせて（D）に準備することです。

- ① (A) 多額 (B) 支出 (C) 住宅資金 (D) 計画的
- ② (A) 少額 (B) 収入 (C) 老後資金 (D) 衝動的
- ③ (A) 多額 (B) 収入 (C) 住宅資金 (D) 計画的
- ④ (A) 少額 (B) 支出 (C) 老後資金 (D) 衝動的

問22 次の表は所得税と住民税の違いをまとめたものです。表中の空欄A~Dに入る語句として、正しい組み合わせを①~④より1つ選んでください。

	所得税	住民税
納付先	(A)	(B)
納付時期	翌年確定申告したとき	翌年6月、8月、10月、1月に分割で納付
	もしくは、毎月給与天引きして年末に調整	もしくは、翌年6月以降、毎月の給与より天引き
所得対象	(C)	(D)
税額の 計算方法	所得に応じて課税	「所得にかかわらず一定額を負担する部分」と「所得に応じて課税する部分」の合計

- ① (A) 住所のある都道府県や市区町村 (B) 国
(C) 前年の所得に対して課税 (D) その年の所得に対して課税
- ② (A) 国 (B) 住所のある都道府県や市区町村
(C) 前年の所得に対して課税 (D) 前年の所得に対して課税
- ③ (A) 国 (B) 住所のある都道府県や市区町村
(C) その年の所得に対して課税 (D) 前年の所得に対して課税
- ④ (A) 住所のある都道府県や市区町村 (B) 国
(C) その年の所得に対して課税 (D) その年の所得に対して課税

問23 次のライフプランに関する記述の空欄 A~D に入る語句として、正しい組み合わせを1つ選んでください。

人生の中で特にまとまったお金が必要なのが「(A) 資金」「(B) 資金」「老後資金」。これは「人生の三大資金」などと言われています。(A) 資金は、「支出の時期をずらせない」、「支出の額が毎年異なる」といった特徴があるので、タイミングに合わせて必要額をまかなえるように準備しておかなければなりません。大きな資金が必要ということは、それだけ準備にも時間がかかります。中でも「(A) 資金」と「(B) 資金」は比較的計画性の (C) 資金といえますので、(D) 準備しておくことが肝心です。

- ① (A) 教育 (B) 住宅 (C) 低い (D) ゆっくり
- ② (A) 住宅 (B) 教育 (C) 低い (D) ゆっくり
- ③ (A) 教育 (B) 住宅 (C) 高い (D) 早めに
- ④ (A) 住宅 (B) 教育 (C) 高い (D) 早めに

問24 次の文章は『経済』に関する記述です。正しいものを1つ選んでください。

- ① 資金を必要とする企業や国などが株式や社債などを発行して、必要な資金を証券市場を通じ直接貸し手から調達することを間接金融、企業や政府が必要な資金を銀行などの金融機関からの借り入れで調達することを直接金融といいます
- ② 国内総生産とは、一定期間に国民によって新しく生産された商品やサービスなどの付加価値の総額のことをいいます
- ③ C P I (消費者物価指数)とは消費者が購入する商品とサービスの総合的な価格の動きをわかりやすくした数値のことで、基準となる年を決めて、その基準年の価格と比べてどれくらい物価が変化したかを調べるものです
- ④ ゼロ金利政策とは、景気のよい時期に景気を後退させるために行う政策をいいます

問25 次の文章は金融用語に関する記述です。誤っているものを1つ選んでください。

- ① 「日経平均株価」は東京証券取引所の第一部に上場している銘柄のうち、225銘柄を選んで、その株価の平均を計算したものです
- ② 1ドル=110円が、1ドル=100円になることは、円の力が弱くなり価値が下がったことを意味するので、「円安」といいます
- ③ 利息のつき方には「単利」と「複利」の2種類があり、「単利」とは、当初預け入れた元本に対してのみ利息がつく計算方法で、「複利」とは、運用期間中に発生する利息を元本に繰り入れ、それを新しい元本として再投資し、利息を計算する方法です
- ④ 金融の規制を緩和・廃止し、金融市場の活性化、国際化をはかろうとする改革を「金融ビッグバン」といいます

問26 次の『電子マネー』などの記述のうち、正しいものを1つ選んでください。

- ① クレジットカード・・・口座のキャッシュカードでそのまま利用できる。利用時は暗証番号で本人確認。残高の範囲内のみ利用可
- ② 電子マネー・・・事前にカード発行申し込みをし、審査通過後に利用できる。利用時は暗証番号、サインで本人確認
- ③ リボルビング払い・・・分割払いの一種で、毎月の返済が一定のもの（または残高に対して一定率）をいう。続けて利用しても返済が重ならない代わりに、返済期間が長くなる
- ④ デビットカード・・・プリペイド型はカード購入後、すぐに利用可能。本人確認などがいないため、紛失しても再発行できない。ポストペイ型は事前に利用申し込みが必要。紛失の際には利用停止や再発行が可能

問27 次の文章は『経済』に関する記述です。誤っているものを1つ選んでください。

- ① ハイパーインフレとは、年に数百%も物価が上昇する異常なインフレ状態のことをいいます
- ② 高度経済成長期の日本では、今よりも株式投資や投資信託をする人は少なく、多くの人の金融資産が預貯金に集まっていたといえます
- ③ C P I (消費者物価指数)とは、消費者が購入する商品やサービスの価格変動を表す指数のことで、総務省の統計局が毎月発表しています
- ④ デフレーションとは物価が継続的に上昇していく経済の状態のことをいいます

VOL. 5 (応用3問)

問28 次の文章は、『インフレ・デフレ』について記述したものです。文中の空欄A~Dに入る語句として、正しい組み合わせを①~④より1つ選んでください。

モノやサービスを欲しいという消費者の「需要」が、モノやサービスの「供給」を大幅に(A)と、モノは「不足」の状態となって物価は高くなります。この「物価上昇・貨幣価値の低下」の経済状況を「(B)」といいます。反対に、モノやサービスの「供給」が、モノやサービスを欲しいという消費者の「需要」を大幅に(C)と、モノは「余り」の状態となって物価は安くなります。この「物価下落・貨幣価値の上昇」の経済状況を「(D)」といいます。

- ① (A) 上回る (B) インフレーション (C) 上回る (D) デフレーション
- ② (A) 下回る (B) インフレーション (C) 下回る (D) デフレーション
- ③ (A) 下回る (B) デフレーション (C) 下回る (D) インフレーション
- ④ (A) 上回る (B) デフレーション (C) 下回る (D) インフレーション

問29 次の表は、『景気と各資産の一般的な関係』を表したものです。表中の空欄A~Dに入る語句として、正しい組み合わせを①~④より1つ選んでください。

	景気がいいとき	景気が悪いとき
金利	上がる	下がる
株価	(A)	(B)
債券価格	(C)	(D)

- ① (A) 下がる (B) 上がる (C) 下がる (D) 上がる
- ② (A) 下がる (B) 下がる (C) 上がる (D) 上がる
- ③ (A) 上がる (B) 下がる (C) 下がる (D) 上がる
- ④ (A) 上がる (B) 上がる (C) 下がる (D) 下がる

問30 次の記述は何を説明したものか、正しい組み合わせを①~④より1つ選んでください。

- A) 国内で新しく生み出された生産物やサービスの金額の総額のことで、国の経済の大きさを表わす指標の一つとして使われます。データは内閣府が公表しています
- B) 消費者が購入する商品やサービスの価格変動を表す指数のことで、総務省の統計局が毎月発表しています
- C) 米国の金融政策を決定する会合のことです。年に8回(基本的に6週間毎の火曜日)に開催され、定期会合では、景気の状態を分析しながら、今後の方針を決定しています
- D) アメリカの公定歩合や支払い準備率の決定など、金融政策の策定やアメリカ国内の銀行の監視を行っています。メンバーは議長・副議長を含めた7人で、任期は14年です

- ① (A) CPI (B) FRB (C) GDP (D) FOMC
- ② (A) GDP (B) CPI (C) FOMC (D) FRB
- ③ (A) FOMC (B) GDP (C) FRB (D) CPI
- ④ (A) GDP (B) FOMC (C) CPI (D) FRB

問3 1 次の説明のうち、誤っているものを1つ選んでください。

- ① 世界三大マーケットとは、ニューヨーク市場、ロンドン市場、東京市場のことをいいます
- ② 規制緩和とは、さまざまな規制を取り除いたり緩めることにより、企業が自由な活動を行いやすくすることをいいます
- ③ 国際金融市場とは、国際間での株や為替が取引されている市場のことをいいます
- ④ F R Bとは連邦公開市場委員会のことで、米国の金融政策を決定する機関をいいます

問3 2 次の文章は『株式投資』に関する記述です。正しいものを1つ選んでください。

- ① 株式ミニ投資（ミニ株投資）とは、単元株の100分の1で取引できるサービスです
- ② 株価を指定せず売買注文を出すことを「指値」といい、株価を指定して売買注文を出すことを「成行（なりゆき）」といいます
- ③ 株価チャートとは、過去の株価の動きをグラフで表したものです
- ④ テクニカル分析とは、企業の財務内容、成長力などを分析して投資判断する手法をいいます

問3 3 次の文章は『投資信託』に関する記述です。正しいものを1つ選んでください。

- ① 投資信託の投資先には、日本や外国の株式や債券、不動産がありますが、「金」や「商品」は対象外です
- ② 投資信託は株式のように株式市場に上場しているのが特徴で、値段を指定して買うこともできます
- ③ 海外に投資する投資信託は、国内に投資する投資信託よりも為替変動の影響を受けやすくなります
- ④ インデックスファンドとは日経平均株価やTOPIX、ニューヨーク市場のダウ指数など、指数を上回る運用成果をめざすファンドのことをいいます

問3 4 次の文章は『債券』に関する記述です。誤っているものを1つ選んでください。

- ① 債券とはお金を借りたことを証明する借用証書のようなもので、国債や地方債、社債などの種類があります
- ② 債券は預貯金と同じように価格が変動することがないので、途中で売却しても元本割れの心配はありません
- ③ 債券の価格は金利が下がると上昇し、金利が上がると債券価格は下落します
- ④ 個人向け国債は、満期までの期間と金利タイプによって、「固定金利型5年」と「変動金利型10年」の2種類があります

VOL. 6 (応用3問)

問35 次の文章は、『投資信託の手数料』について記述したものです。文中の空欄A~Dに入る語句として、正しい組み合わせを1つ選んでください。

投資信託の主な手数料は、①購入する際に銀行など販売会社に支払う販売手数料、②販売会社、運用会社、信託銀行に支払い、保有している間にかかる (A)、③投資信託を換金して解約する場合にかかる (B) の3種類があります。販売手数料と (B) には手数料がかからないものもあります。(A) は運用に対する手数料で、(C) 資産から毎日引かれ、(D) 公表される価格に反映されています

- ① (A) 信託報酬 (B) 信託財産留保額 (C) 個人の保有する (D) 週に1度
- ② (A) 信託報酬 (B) 信託財産留保額 (C) 投資信託全体の (D) 日々
- ③ (A) 信託財産留保額 (B) 信託報酬 (C) 投資信託全体の (D) 日々
- ④ (A) 信託財産留保額 (B) 信託報酬 (C) 個人の保有する (D) 週に1度

問36 次の文章は『長期金利』に関する記述です。文中の空欄A~Dに入る語句として、正しい組み合わせを1つ選んでください。

長期金利とは、(A) 年以上の借入金の金利のことです。新聞紙上などでは、国が発行する (B) 年物国債 (長期国債) の中で流通量が多い銘柄の利回りを基準として用いており、住宅ローンの金利や銀行が企業へ融資する際の金利を決める目安になっています。一般的に、長期金利が上がってくると (C) に人気が集まる一方、(D) が売られやすくなる要因となります。

- ① (A) 3 (B) 5 (C) 債券 (D) 株式
- ② (A) 1 (B) 10 (C) 債券 (D) 株式
- ③ (A) 3 (B) 5 (C) 株式 (D) 債券
- ④ (A) 1 (B) 10 (C) 株式 (D) 債券

問37 次の文章は『お金の海に浮かぶ5つの島』に関する記述です。説明に対する答えとして、正しい組み合わせを①~④より1つ選んでください。

- A) この島では企業や国などにお金を貸すことができます。貸してあげるかわりに、毎年決まった利息が受け取れ、最初に約束した日が来れば元本も戻ってきます
- B) 以前まで、この島にはお金持ちの人しか訪れることができなかつたのですが、REITという商品の登場で、一般の人も気軽に立ち寄ることができるようになりました
- C) 他国の島の商品を買うためには、この島を通過しなければなりません。日本のお金を他国のお金に両替しなければならぬからです
- D) この島ではさまざまな企業に出資をして、企業のオーナーになることができます。出したお金に対して利息が約束されているものではありません

- ① (A) 債券 (B) 株式 (C) 為替 (D) 不動産
- ② (A) 預金 (B) 不動産 (C) 外貨 (D) 株式
- ③ (A) 預金 (B) 株式 (C) 外貨 (D) 不動産
- ④ (A) 債券 (B) 不動産 (C) 為替 (D) 株式

VOL. 7 (基礎4問)

問38 次の文章は『商品ファンド』に関する記述です。誤っているものを1つ選んでください。

- ① 将来の決められた時点における商品の価格を現時点であらかじめ決め、その決められた時点において商品と代金の受け渡しを約束する取引をいいます
- ② 10万円程度からはじめられ、追加の証拠金を迫られる心配はありません
- ③ ファンドという名前がついていますが、投資信託ではありません
- ④ 株式や債券とは異なる値動きで、相場の下落局面でも利益を上げられる可能性があります

問39 次の文章は『ETF』に関する記述です。誤っているものを1つ選んでください。

- ① 株式や債券価格などに連動する投資信託の一種で、証券取引所に上場されています
- ② 購入する際は一般の投資信託と同じように値段の指定はできないことになっています
- ③ ここ数年欧米では、金、プラチナ、原油などの商品価格に連動するETFが相次いで上場されています
- ④ 大証の金ETFは直接金を買うのではなく、金に連動する債券を買っていく方式となっています

問40 次の文章は『アパートローン』に関する記述です。正しいものを1つ選んでください。

- ① 住宅ローン以外の不動産に関する借入れのことをいいます。その名のとおりアパート向けのもので、マンションや店舗、事務所などは対象となりません
- ② 融資は対象物件（アパート）や借入れする人の条件により異なります。物件ごとに複数のローンを組むことができます
- ③ 年齢は一般的に40歳未満までの人が借入れすることができます
- ④ アパートローンは住宅ローンより金利が低いのが一般的です

問41 次の文章は『ROI』に関する説明です。正しいものを1つ選んでください。

- ① 企業の自己資本（株主資本）に対する当期純利益の割合のことをいい、株主の持分に対する投資収益率を表し、経営者が株主に対して果たすべき責務を表した指標と見ることができます
- ② 投下した資本に対してどれだけ利益が上がったかを表す指標で、投下資本の効率を測ります。数値が大きいほど収益性に優れた投資案件ということがいえます
- ③ 利益を総資本（総資産）で割った、総合的な収益性の財務指標で、企業に投下された総資本（総資産）が利益獲得のためにどれほど効率的に利用されているかを表します
- ④ 企業が、資本を効率的に使用しているのかを測定するための一指標で、値は大きいほど好ましい。利益は、損益計算書上の利益を用います

VOL. 7 (応用2問)
問42 次の文中の空欄A~Dに入る語句として、正しい組み合わせを1つ選んでください。

各国ではその国の(A)で政策金利を決定しています。(A)は政策金利を操作することで経済をコントロールしています。不景気ときは金利を(B)ことでお金の使いやすくします。逆に好景気が行き過ぎていると判断したときは、金利を(C)ことでお金の使いにくくしています。日本の政策金利は2009年1月現在(D)%となっています。

- ① (A) 市中銀行 (B) 下げる (C) 上げる (D) 1
- ② (A) 中央銀行 (B) 下げる (C) 上げる (D) 0.1
- ③ (A) 市中銀行 (B) 上げる (C) 下げる (D) 1
- ④ (A) 中央銀行 (B) 上げる (C) 下げる (D) 0.1

問43 次の不動産投資に関する事例において、表面利回りと実質利回りの正しい組み合わせを1つ選んでください。
【事例】

○不動産価格	2000万円
○購入時の諸経費	50万円
○家賃	15万円/月
○管理費・修繕積立費	2万円/月
○固定資産税	10万円/年

- ① 表面利回り・・・ 9.00% , 実質利回り・・・ 7.61%
- ② 表面利回り・・・ 10.20% , 実質利回り・・・ 7.12%
- ③ 表面利回り・・・ 9.00% , 実質利回り・・・ 8.50%
- ④ 表面利回り・・・ 9.00% , 実質利回り・・・ 7.12%

問44 次の文章は『お金をコントロールする』ことに関する記述です。誤っているものを1つ選んでください。

- ① 働いて貯蓄をするのと同時に投資をしてお金にも働いてもらうとお金が増える可能性がある
- ② 投資のスタイルには分散投資と集中投資があるが、集中投資のみのほうがリスクを低くする効果がある
- ③ 金融商品によって課税方法に違いがあるので、よく確認することが大切である
- ④ 自信がないうちは1つの金融商品だけに投資せず、複数の金融商品にわけて投資することが大切である

問45 次の文章は『貯蓄と投資』に関する記述です。正しいものを1つ選んでください。

- ① 銀行で取り扱いがあるのは固定金利の金融商品のみです
- ② 株式や投資信託、外貨商品などでお金を増やすことを「貯蓄」といいます
- ③ 自分が1年で貯められるお金を自分の資産（貯金など）で割ったものを「貯蓄利回り」といいます
- ④ 「貯蓄」とは値上がりしたり、値下がりしたりする金融商品を買うことをいいます

問46 次の文章は『金融商品の買い方・選び方』に関する記述です。最も適しているものを1つ選んでください。

- ① リスクを減らしながら効率的にお金を殖やすには特定の金融商品への集中投資のみが効果的である
- ② 通貨を分散させる場合は値動きが異なる通貨を組み合わせる持つことがポイントである
- ③ 病気やケガ、失業など、もしものときに備えるお金は株式投資などの収益性の高い商品で運用する
- ④ ドルコスト平均法が効果を発揮するのは、将来的に今の水準よりも値段が下がると見込まれるものに投資した場合である

問47 次の記述のうち、不適切なものを1つ選んでください。

- ① 人生を豊かに過ごすには、お金を効率的に増やすと同時にお金を有意義に使うことが大切である
- ② 投資にリスクはつきものなので、リスクの内容を理解しリスクの許容度を考えて投資を判断することが大切である
- ③ 自己投資は生涯にわたって運用し続ける長期投資なのでしないほうがよい
- ④ 資産運用は初めから大きく儲けようと欲張るのではなく、小さく始めて大きく育てていくようにすることが大切である

VOL. 8 (応用3問)

問48 次の文章は、『ポートフォリオ運用』について記述したものです。文中の空欄A~Dに入る語句として、正しい組み合わせを1つ選んでください。

金融商品には、それぞれ特徴があり、資産や銘柄の組み合わせ方によって運用資産全体の将来における成果は大きく違ってきます。一般に、一銘柄の株式に集中して投資するよりも複数の銘柄に投資する方がリスクは相対的に(A)なります。また、一国の株式だけに投資するよりも複数の国の株式に投資する方がリスクは(B)なりますし、株式だけではなく債券にも投資した方が、よりリターンは(C)します。これを(D)の効果と呼び、このように商品を組み合わせることを「ポートフォリオ運用」といいます。ポートフォリオ運用を行うに当たっては、その運用の目的に沿うよう、性格の異なる金融資産にバランスよく(D)することが重要になります

- ① (A) 低く (B) 大きく (C) 向上 (D) 集中投資
- ② (A) 低く (B) 小さく (C) 安定 (D) 分散投資
- ③ (A) 高く (B) 小さく (C) 向上 (D) 分散投資
- ④ (A) 高く (B) 大きく (C) 安定 (D) 集中投資

問49 次の文章は、『金融商品の3つの分類』について記述したものです。文中の空欄A~Dに入る語句として、正しい組み合わせを1つ選んでください。

金融商品の性格としては、(A)、安全性、(B)の3つで表すことができます。(A)とは、お金が必要となったときにすぐに引き出せるかということを示し、安全性とは、元本割れのリスクが少ないということを示します。また、(B)は、より大きなリターンが期待できるか、どれだけ大きく増やせるかを指すものです。(A)商品の代表に(C)があり、(B)商品の代表に(D)があります。

- ① (A) 変動性 (B) 収益性 (C) 定期預金 (D) 貸付信託
- ② (A) 流動性 (B) 投機性 (C) 定期預金 (D) 貸付信託
- ③ (A) 流動性 (B) 収益性 (C) MMF (D) F X
- ④ (A) 変動性 (B) 投機性 (C) MMF (D) F X

問50 次の表は、主な積み立て商品と取り扱い金融機関などを表した図です。表中の空欄A~Dに入る語句として、正しい組み合わせを1つ選んでください。

主な積立商品名	積立定期預金	自動積立定期貯金	ファンド積立	るいとう
取扱い金融機関	(A)	(B)	銀行/証券会社	証券会社
積立単位	10,000円以上 (総合口座からの 振り替えの場合)	1,000円以上	(C)円以上	(D)円以上

- ① (A) 郵便局 (B) 郵便局 (C) 1,000 (D) 10,000
- ② (A) 郵便局 (B) 銀行 (C) 10,000 (D) 1,000
- ③ (A) 銀行 (B) 郵便局 (C) 10,000 (D) 10,000
- ④ (A) 銀行 (B) 銀行 (C) 1,000 (D) 10,000